令和6年度鳥取県営企業会計

決算概要説明資料

企　業　局

1 電気事業

(1)概要

○年間販売電力量は、令和５年台風７号による被災に伴う佐治発電所の停止、袋川発電所、新幡郷発電所及び風車第２号機が故障停止により、前年度比３９．７%の約１．８万MWhとなり、事業収益は、運営権者更新投資収益が小鹿第二発電所のリニューアルによる減価償却費相当の収益化に伴い増となったが、電力料の減により８億５３百万円（前年度比１億１０百万円減少）となった。

○事業費用は、１７億８６百万円とほぼ横ばい（前年度比３８百万円減少）であったが、売電収入ゼロの発電所が３施設（佐治、袋川、新幡郷）あったことから、当年度純損失は９億３３百万円（前年度純損失８億６１百万円、赤字幅は７２百万円拡大）となった。

(2)収益的収入・支出(3条)

（税抜、単位:百万円）

区分	6年度	5年度	差引	備考
①収　益	853	963	△ 110	【売電電力量及び単価等】 区分 / 売電電力量(MWh) / 目標達成率(%) / 単価(円/kWh) 水力発電(8箇所) / 6,987 (32,407) / 75.9 (59.0) / 12.05(FIT適用以外) ※1 風力発電(1箇所) / 3,003 (4,915) / 64.0 (104.7) / 19.08 太陽光発電(8箇所) / 8,077 (8,230) / 104.1 (106.1) / 32～40 ※2 合計 / 18,067 (45,552) / 83.4 (67.6) / ()内は昨年度実績等 ※1 FIT適用発電所の単価 袋川:20.91、賀祥:29.00、若松川・横瀬川・私都川:34.00 ※2 FIT単価(H24年度:40 H25年度:36 H26年度:32)
営業収益	740	875	△ 135	
電力料	501	769	△ 268	
水力発電電力料	155	382	△ 227	
風力発電電力料	57	94	△ 37	
太陽光発電電力料	289	293	△ 4	
運営権者更新投資収益	239	106	133	春米発電所・小鹿第二発電所のリニューアル分に係る当年度減価償却相当を収益化
営業外収益	113	88	25	
②費　用	1,786	1,824	△ 38	
営業費用	1,720	1,753	△ 33	
水力発電費等	1,470	1,495	△ 25	R5新幡郷発電所の細密分解点検等に伴う修繕費の減
風力発電費	59	71	△ 12	減価償却費(機械装置)の減
太陽光発電費	191	187	4	
営業外費用	63	71	△ 8	
特別損失	3	0	3	容量市場の市場退出に伴うペナルティ(新幡郷)
当年度純損益(①－②)	△ 933	△ 861	△ 72	
前年度繰越利益剰余金※	△ 769	92	△ 861	※R6前年度繰越欠損金
当年度未処分利益剰余金※	△ 1,702	△ 769	△ 933	※R5・R6当年度未処理欠損金

(3)資本的収入・支出(4条)

（税抜、単位:百万円）

区　分	6年度	5年度	差　引	備　　考
①資本的収入	901	626	275	
企業債	0	431	△ 431	R5新幡郷発電所水車発電機細密分解点検工事、新幡郷発電所取水施設整備工事(機械設備)等に伴う企業債の減
固定資産売却代金	1	19	△ 18	R5加地発電所転送遮断装置(送信機)の減
繰延運営権対価	900	176	724	小鹿第一発電所・日野川第一発電所運営権対価分割金(R7～R26の消費税)
②資本的支出	535	1,181	△ 646	
建設改良費	27	576	△ 549	R5新幡郷発電所水車発電機細密分解点検工事、新幡郷発電所取水施設整備工事(機械設備)等の減
企業債償還金	506	604	△ 98	企業債償還金の減
その他投資	2	1	1	
差引(①－②)	366	△ 555	921	

実質資金収支(ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ)	△ 141	△ 1,208	1,067	3,4条収支合計に減価償却費等の非資金損益項目等を加減した、実際の現金の増減額

○主な建設改良工事(税抜)　　新幡郷発電所取水施設整備工事(電気設備)(21百万円)

(4) 借入金の状況

○企業債　（単位:百万円）

前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末未償還残高
6,514	0	507	6,007

2 工業用水道事業

(1)概要

○契約水量は、水産加工会社への新規給水開始等により増量となったことから、前年度より６５０㎥/日増の４１，９９０㎥/日となり、事業収益は５億３４百万円（前年度比１４百万円増加）となった。

○事業費用は、施設等の修繕費の減により、５億８７百万円（前年度比６２百万円減少）となり、当年度純損失は５３百万円（前年度純損失１億２９百万円、赤字幅は７６百万円縮小）となった。

(2)収益的収入・支出(3条)

（税抜、単位:百万円）

区　　分	6年度	5年度	差　引	備　　考
①収　益	534	520	14	【契約給水量及び単価等】 区分 / 契約水量(m3/日) / 契約企業数 / 年間給水量(千m3) / 単価(円/m3) 日野川工水 / 36,040 (35,440) / 91 (89) / 7,198 (6,901) / 既設:20 石州府:50 鳥取地区工水 / 5,950 (5,900) / 14 (14) / 1,348 (1,588) / 45 合計 / 41,990 (41,340) / 105 (103) / 8,546 (8,489) / (　)内は昨年度実績等、単価は昨年度と同額
営業収益	424	407	17	
給水収益	424	407	17	
営業外収益	110	113	△ 3	
②費　用	587	649	△ 62	
営業費用	543	602	△ 59	
業務費等	232	296	△ 64	修繕費の減(R5企業局東部事務所の屋根改修)
減価償却費	311	306	5	
営業外費用	44	47	△ 3	
当年度純損益(①－②)	△ 53	△ 129	76	
前年度繰越欠損金	4,006	3,877	129	
当年度未処理欠損金	4,059	4,006	53	

(3)資本的収入・支出(4条)

（税抜、単位:百万円）

区　　分	6年度	5年度	差　引	備　　考
①資本的収入	621	456	165	
企業債	309	252	57	鳥取地区監視設備用計装設備更新、日野川工業用水道9号配水支管配水管敷設工事等に伴う企業債の増
工事費負担金	114	0	114	米子市道新設に伴う日野川工業用水道支障移転事業の増
出資金	198	204	△ 6	一般会計からの鳥取工水への出資金の減
②資本的支出	884	630	254	
建設改良費	533	261	272	鳥取地区監視設備用計装設備更新、日野川工業用水道9号配水支管配水管敷設工事等に伴う増
企業債償還金	351	369	△ 18	企業債償還金の減
差引(①－②)	△ 263	△ 174	△ 89	

実質資金収支(ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ)	84	△ 19	103	3,4条収支合計に減価償却費等の非資金損益項目等を加減した、実際の現金の増減額

○主な建設改良工事（税抜）　　日野川工業用水道３号配水本管改良工事（１工区）（１２３百万円）

(4) 借入金等の状況

○企業債　（単位:百万円）

	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末未償還残高
日野川	1,331	195	154	1,372
鳥取地区	1,876	115	198	1,793
計	3,207	310	352	3,165

(注) 建設改良費の充当財源として借入

○一般会計長期借入金　（単位:百万円）

	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末未償還残高
日野川	682	0	0	682

(注) 石州府への給水事業に伴う収益的収支の資金不足分を借入(H7年度～H17年度)

○一般会計出資金　（単位:百万円）

	前年度末繰入累計	当年度繰入額	当年度末累計額
鳥取地区	4,839	198	5,037

(注) 企業債の元金償還金相当額について出資金を繰入(H11年度～)

○電気事業会計長期借入金　（単位:百万円）

	前年度末繰入累計	当年度繰入額	当年度末累計額
鳥取・日野川	200	0	200

(注) 電気代高騰に伴う運転資金として借入(R4年度)

3 埋立事業

(1)概要

○令和６年度は、竹内団地において新規の長期貸付１件（０．５ha）、分譲１件（０．５ha）及び割賦販売代金の繰上納付があったため、事業収益は２億２６百万円（前年度比５７百万円増加）となった。

○事業費用は、新規売却による土地売却原価の増等により１億４７百万円（前年度比５２百万円増加）であったが、事業収益の増により、当年度利益は７９百万円（前年度純利益７４百万円、黒字幅は５百万円拡大）となった。

(2)収益的収入・支出(3条)

（税抜、単位:百万円）

区　　分	6年度	5年度	差　引	備　　考
①収　益	226	169	57	
営業収益	218	163	55	
土地売却収益	143	87	56	新規分譲(竹内:1社)、割賦販売代金の繰上納付の増
その他営業収益	75	76	△ 1	長期土地貸付料(竹内:10社　旗ヶ崎:1社)
営業外収益	8	6	2	
②費　用	147	95	52	
営業費用	144	95	49	
土地売却原価	120	65	55	新規分譲の増
一般管理費等	24	30	△ 6	人件費等の減
営業外費用	3	0	3	
当年度純損益(①－②)	79	74	5	
前年度繰越欠損金	4,154	4,228	△ 74	
当年度未処理欠損金	4,075	4,154	△ 79	

(3)資本的収入・支出(4条)

（税抜、単位:百万円）

区　分	6年度	5年度	差　引	備　　考
①資本的収入	0	0	0	
②資本的支出	55	40	15	
他会計借入金償還金	50	40	10	一般会計長期借入金償還金の増(竹内団地)
利子補給返還金	5	0	5	工業団地造成利子補給金の返還(竹内団地)
差引(①－②)	△ 55	△ 40	△ 15	

実質資金収支(ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ)	151	30	121	3,4条収支合計に非資金損益項目等を加減した、実際の現金の増減額

(4)借入金の状況

○一般会計長期借入金　（単位:百万円）

	前年度末残高	当年度借入額	当年度返済額	当年度末残高
竹　内	2,200	0	50	2,150

（注）土地造成のための借入

(5)分譲状況

令和7年3月末現在(単位:ha)

工業団地名	造成面積	売却面積	長期貸付面積	未分譲面積	分譲率
竹　内	128.6	110.7	14.8	3.1	97.6%